


今回の事件に対する気持ちは、これまでお話ししてきたとおりで	
あり、今でも山根や久國を許せない気持ちです。	
検事さんから、人を殺すようなことは絶対に許されないし、その	
ようなことをすれば、私自身好きなチェロも弾けなくなるし、せっ	
かく身に付けた知識も生かされないと論されましたが、それでも、	
私は、山根や久國を殺してやりたいという気持ちを抑えることがで	
きません。	
私は、中学しか出ていませんが、独学で専門知識を学び、雑誌に	
論文を載せるほどにまでなり、社会的な地位を築いてきました。	
山根や久國は、このように社会的に実績のある人間を破滅に追い	
込んだものであり	
私の人生は、もう終わった。	
という気持ちです。	
村上光	
	
以上のとおり録取して読み聞かせたところ、誤りのないことを申し立て署名捺印した。	
前 同 日	
大阪地方検察庁	
検 察 官 検 事	望月健司
検 察 事 務 官	永尾 健

検 察 庁